



平成時代の津のまちづくり

平成26年11月18日 第11回 美しい中部のみなとまちづくりフォーラム

津市長 前葉 泰幸

第1章 みなとまちとしてのあゆみ

みなとまちとしてのあゆみ



津市産業・スポーツセンター

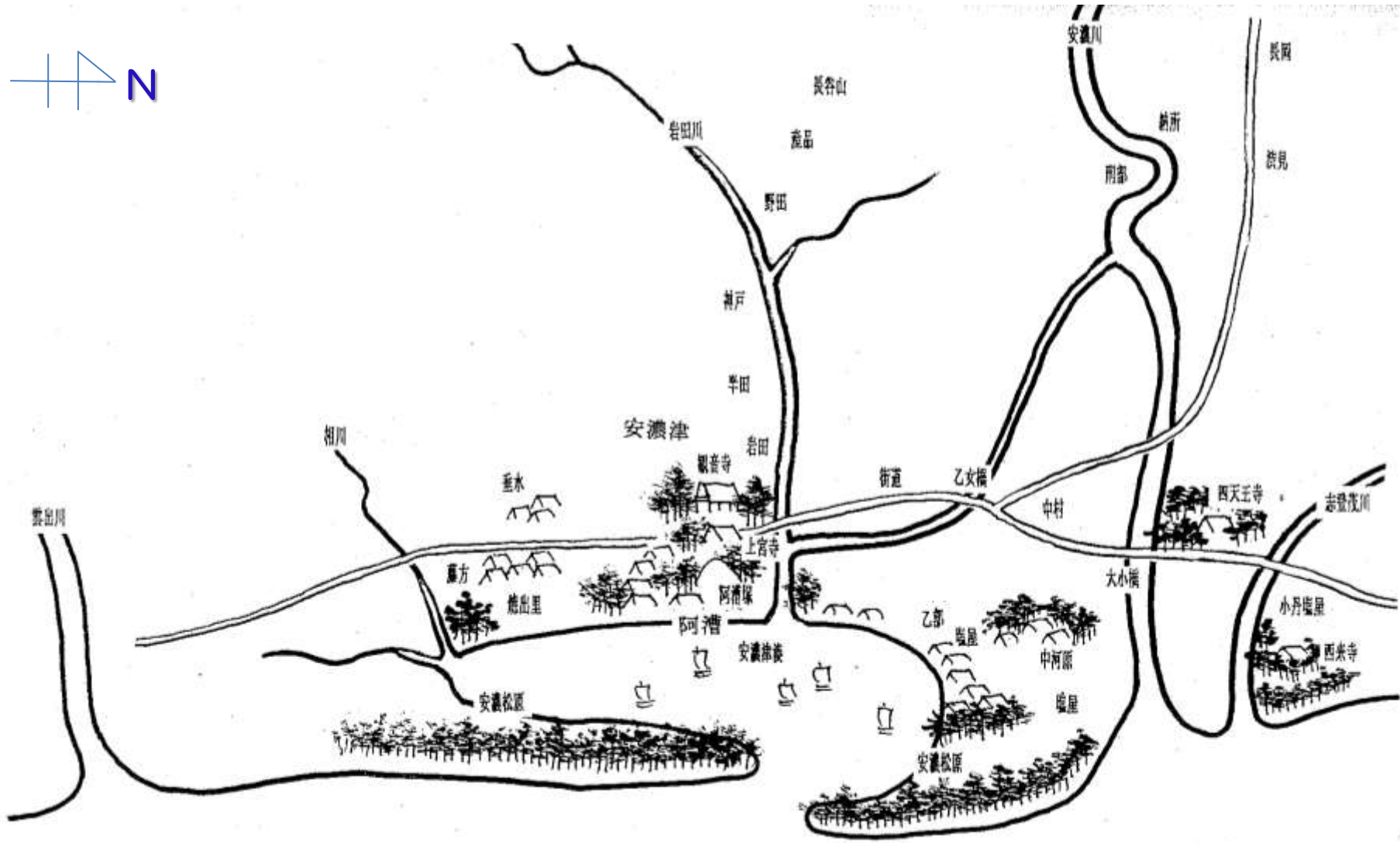
津IC

平成時代の中心市街地づくり

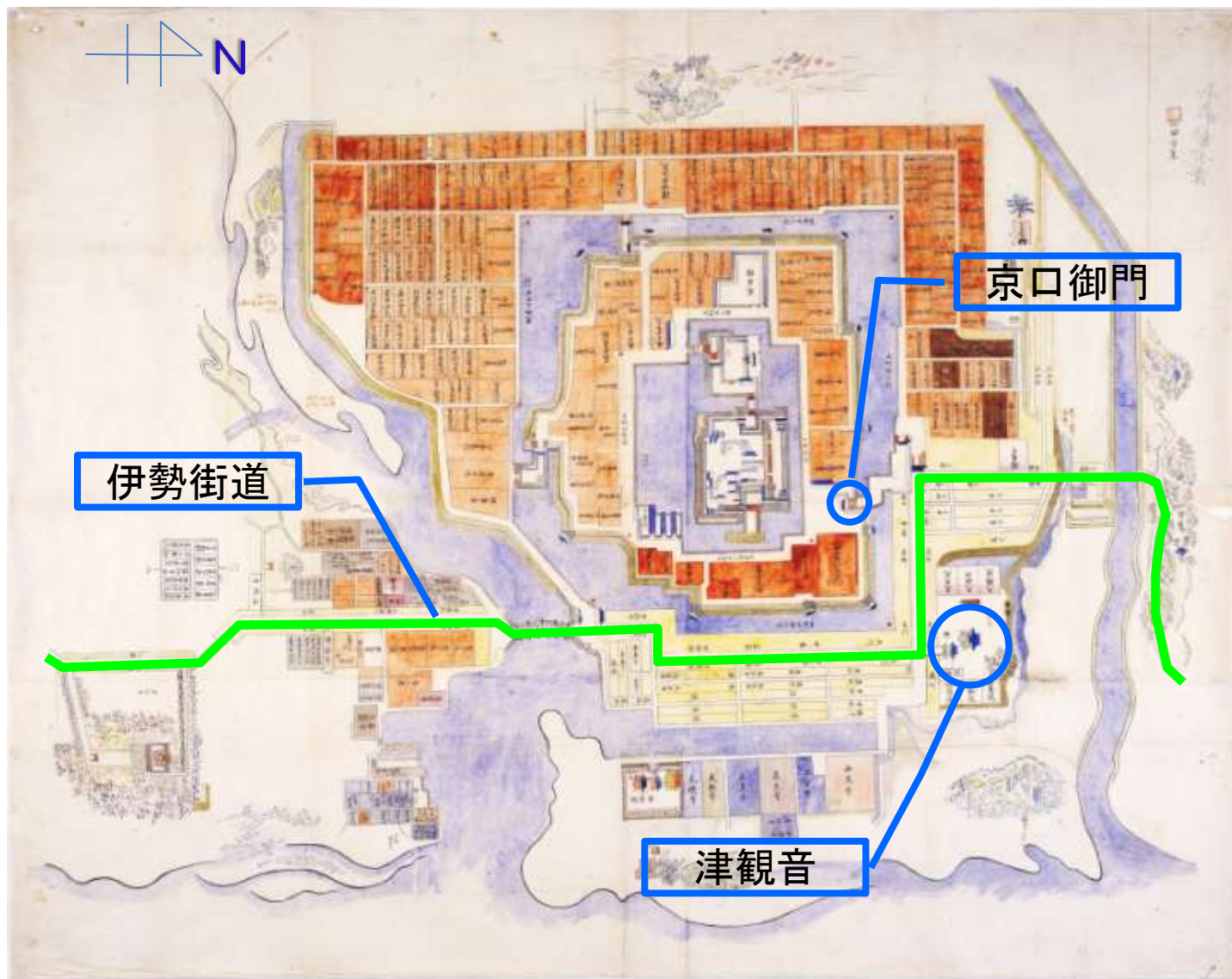
海岸堤防の整備推進

津なぎさまち

安濃津の湊 ※明応地震(1498年)以前



寛永期(1630年代)の津城周辺

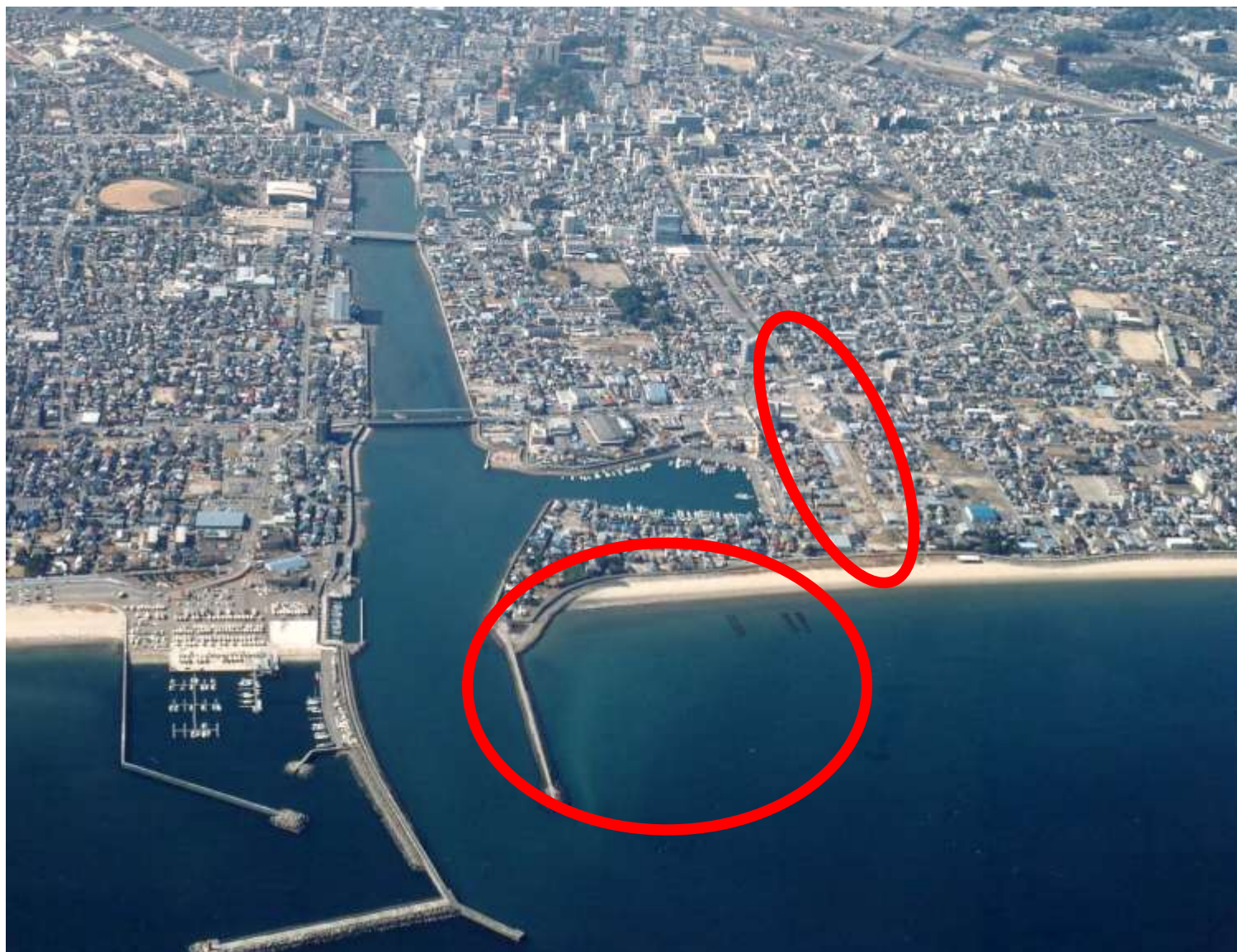


津城下絵図 ※寛永期(1630年代)

南北に延びる津市の海岸線



津なぎさまちが整備される前の贅崎海岸（平成13年頃）



津なぎさまち～レッツ津！夢みなとプラン～（平成13年）



～レッツ津！夢みなとプラン～ 全体計画のイメージ図

津なぎさまちを整備した後の賢崎海岸（平成17年頃）



海岸堤防の整備促進① ～香良洲地区～



香良洲地区：平成22年度完了、事業費約7.1億円

海岸堤防の整備促進② ～贄崎地区～



贄崎地区：平成23年度完了、事業費約4.2億円

海岸堤防の整備促進③ ～栗真町屋地区～



栗真町屋地区：平成23年度から事業着手（平成35年度完了予定）、
事業費は阿漕浦・御殿場工区と合わせ約135億円

第2章 変わりゆく中心市街地

変わりゆく中心市街地



津市産業・スポーツセンター

津IC

平成時代の中心市街地づくり

海岸堤防の整備推進

津なぎさまち

中心市街地の移り変わり ※昭和初期

出典:「写真で見る 津の昭和の50年」より



津城跡とその周辺の様子

中心市街地の移り変わり ※昭和20年代

出典:「写真で見る 津の昭和の50年」より



百五ビルディング

戦災を受けた丸之内本町通り(現在の国道23号)の様子

中心市街地の移り変わり ※昭和30年代

出典:「写真で見る 津の昭和の50年」より



当時の市役所庁舎屋上から南を望む

中心市街地の移り変わり ※昭和40年代



津市丸之内の街並みの様子

中心市街地の移り変わり ※昭和60年代



昭和60年津センターパレスオープン

中心市街地の移り変わり ※平成元年以降

出典:「津市市制施行100周年記念誌」より



平成7年津センターパレスから(株)ダイエー撤退

中心市街地の移り変わり ※現在①



津市まん中老人福祉センター移転開設
(H24.11.1)



障がい者相談支援センター移転開設
(H24.11.1)



中央公民館移転開設(H25.9.1)



まん中子ども館移転開設(H25.7.1)

中心市街地の移り変わり ※現在②



岡三証券がプラネタリウムを建設(H25.9.20完成)

中心市街地の移り変わり ※現在③



百五銀行本部棟(地上12階)建設中(H27.9完成予定)

中心市街地の移り変わり ～企業従業員の子育て支援～

新たな人の流れへ

かつて、**買い物客層**でにぎわった中心市街地から、
 公共施設の機能移転に寄る**利用者層**とオフィスの
 進出による**ビジネス層**が集う中心市街地へ



津センターパレス

5F	津市センターパレスホール	
4F	民間企業	ほか
3F	まん中老人福祉センター、 障がい者相談支援センター	ほか
2F	中央公民館、青少年センター	
1F	スーパーマーケット	ほか
BF	まん中こども館、市民活動センター	

民間により、事業所内
 保育所「つまちなか保
 育園」がH27. 4に
 開園予定

第3章 新たな交流拠点

新たな交流拠点

津市産業・スポーツセンター

津IC

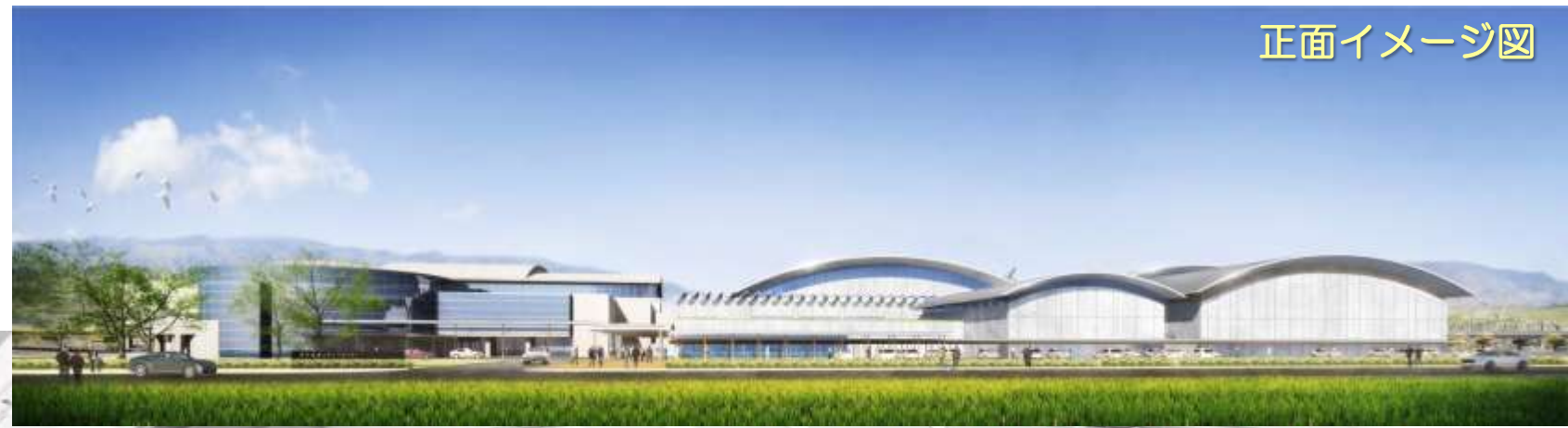
平成時代の中心市街地づくり

海岸堤防の整備推進

津なぎさまち

津インターチェンジ周辺 ～津市産業・スポーツセンター～

正面イメージ図



メインアリーナ

津インターチェンジ周辺 ～津市産業・スポーツセンター～



整備中の津市産業・スポーツセンター

Curriculum Vitae



前葉泰幸(まえば・やすゆき)

1962年三重県津市生まれ。1985年東京大学法学部卒業、自治省入省。自治省地方債課係長、熊本県地域振興課長・税務課長・財政課長、国土庁防災局(現内閣府)防災企画課課長補佐、自治省固定資産税課課長補佐、京都市政策企画室長、総務省自治政策課理事官、宮城県企画部長・総務部長、公営企業金融公庫資金課長などを経て、2005年総務省大臣官房企画官。2006年1月デクシア・クレディ・ローカル銀行に転じ、同年12月、同行東京支店開設とともに副支店長。自治体向け融資ビジネスに従事。2010年4月退社。2010年6月地方公共団体金融機構審査室長。2011年4月津市長就任。10市町村が合併した津市の中心市街地ビルの再生、香良洲高台防災公園の整備などの地域課題に取り組んでいる。現在、三重県市長会長。

著書に『災害と安全』(共著、1999年、ぎょうせい)、連載論文に、「地方自治の処方箋(1)～(12)―体験的自治体経営改革論」(『地方財務』2006年4月号～2007年3月号、ぎょうせい)、「自治体ファイナンスの基礎知識(1)～(6)」(『地方財務』2008年9月号～2009年2月号、ぎょうせい)、「入門・地方債の借入交渉～金融言葉を理解しよう～(1)～(9)」(『地方財政』2010年9月号～2011年3月号・5月号・6月号、(財)地方財務協会)など。寄稿に、「市民に向き合い寄り添うとき」(『地方税』2011年11月号・論評、(財)地方財務協会)、「市長からの提言=民意と役所の論理の橋渡し役として」(2012.6.11)、「民の感覚、官の感覚」(2012.6.25)、「市長の政策実現のための予算編成手法」(2012.7.9) (『iJAMP』・オピニオン、時事通信社)、「一石二鳥の高台防災公園づくり」(『地方行政』2013年8月29日第10419号・道標、時事通信社)など。